

令和5年度(2023年度)学校評価報告書

北海道小樽未来創造高等学校定時制課程

1 本年度の重点目標

- (1) 働きながら学ぶ意義を理解し、自らを高める態度を養う。
- (2) 望ましい生活習慣を身に付け豊かな心を養う。
- (3) 基礎・基本の学習を大切に、自ら学ぶ態度を養う。
- (4) 生命の尊さを自覚し、健康と安全を心掛ける態度を養う。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
教育目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育目標についての教職員の共通理解は図られており、保護者からも一定の支持が得られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長、教頭の姿勢からも全教職員に伝わっていることがわかる。</li> <li>・今後も引き続き、学校教育目標の充実に向けた取り組みに期待します。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の活用の推進 ・職員評価制度の活用の推進</li> <li>・職員研修の活用の推進 ・校務内規の不断の見直し</li> </ul>	
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりに寄り添い、目を配りながら興味・関心を引き出す学習指導を行い、基礎・基本の定着を図った。</li> <li>・様々な工夫をした教材を使用して授業を展開した。</li> <li>・ICT機器を活用した主体的な学びや協同的な学びを取り入れ、学習意欲の向上を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人ひとりの学習について指導しているところが評価できる。</li> <li>・概ね良好だと感じる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程の不断の改善 ・ICT機器の活用と授業改善の推進</li> <li>・授業規律の徹底と学習習慣の確立</li> <li>・基礎学力の定着及び補習等の学力ケアの充実</li> </ul>	
生徒指導 いじめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関指導等で、日頃から生徒の言動や様子に目を配り、情報を教員間で共有し、生徒理解を深めた。</li> <li>・各行事等への積極的な教員の関わりが生徒の安心に繋がっている。</li> <li>・SCを活用した教育相談等を全生徒対象に実施し、生徒理解に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な生徒に対する特別支援体制の充実に期待します。</li> <li>・概ね良好だと感じる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教職員による一貫した指導及び組織的計画的生徒指導の推進</li> <li>・基本的生活習慣の確立 ・安全教育の推進 ・生徒理解と教育相談の充実</li> <li>・いじめ対応の組織的取組</li> </ul>	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師を活用し、キャリア教育プログラムを実施し進路意識を高められている。</li> <li>・キャリア教育計画のもと、面談を個に応じて進めているので徐々にではあるが成長している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒個々の進路実現に向けた指導を今後もお願いします。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年間を見通した計画的進路指導の推進</li> <li>・進路情報の収集及び進路開拓の推進 ・情報提供の工夫と進路意識の醸成</li> </ul>	

健康安全 指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部講師による交通安全講話、薬物乱用防止教室を実施し健康面・安全面に関する意識を高めることができた。</li> <li>生徒の健康状態を把握し、継続的な指導を行うため、健康診断の結果やSCの助言等を有効に活用した。</li> <li>健康を管理できるよう、保健だよりで啓発をおこなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね良好だと感じる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練の工夫改善 ・ 安全教育の推進</li> <li>危機管理マニュアルの不断の見直し ・ 関係機関との連携</li> </ul>	
信頼される学校 づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>インスタグラムを開設し、日頃の学校生活を掲載して地域・保護者への情報発信を行った。</li> <li>「定時制便り」をHPに掲載して地域・保護者への情報発信を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね良好だと感じる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>HP・インスタグラム等情報発信の工夫改善 ・ 学校評価の活用の推進</li> <li>地域・保護者との連携の充実 ・ 職員評価制度の活用の推進</li> </ul>	
組織運営 の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>「校務分掌等任命の原則について」を策定し、教職員間の業務の平準化を図った。</li> <li>各種委員会を整理し、校務をスムーズに運営できるように改善を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね良好だと感じる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内組織間の情報共有化 ・ 働き方改革のより一層の推進</li> <li>互いに話しやすい環境、互いに協力し合う職場づくりの推進</li> </ul>	
教職員の 資質向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研修会を充実させることができた。</li> <li>ICT機器の活用に関する研修を推進した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも校内外の研修・研究に努めてほしい。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践的な校内研修の充実 ・ ICT機器の活用と授業改善の推進</li> <li>校外研修の推進と研修成果の還元 ・ 働き方改革のより一層の推進</li> </ul>	
保護者、 地域関係 機関等 との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンプライアンスに関する校内研修会を充実させることができた。</li> <li>「現場見学会」を実施し、地域等の教育資源を活用した授業を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の他の年度より、連絡・連携がみられたと思う。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>HP・インスタグラム等情報発信の工夫改善</li> <li>地域・保護者との連携の充実</li> </ul>	
施設・ 設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術委員会を中心としてICT機器に関連するアクセサリ一類を充実させることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね良好だと感じる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT機器の維持・管理</li> </ul>	
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページへの公表 ・ 学校評議員会 ・ PTA役員会 ・ PTA総会</li> </ul>	